



第136圖

さつまのぎく

Chrysanthemum satsumense
Makino. (= *Ch. ornatum* Hemsl.)

九州薩摩ノ海岸ニ生ズル多年生草本ニシテ、根莖ヲ分チ繁殖スル事家植菊ノ如シ。莖ノ高サ約30-60cm、梢ニ枝ヲ分ツ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、羽狀裂ニシテ葉底心臟形ナラズ、葉裏色白シ。秋時白色ノ頭狀花ヲ枝端ニ開キ、一列ノ舌狀花ト多數ノ管狀花トヨリ成ル。果實ニ冠毛ナシ。稀少ノ品ニシテ和名ハ其産地薩摩ニ基キ、往年矢田部良吉博士ノ命名ニ係ル。



第137圖

いそぎく

Chrysanthemum marginatum Matsum.

海濱ニ自生スル多年生草本。莖高サ30cm内外。葉ハ互生、細長ナル楔狀ニシテ、上方ニ鋸齒ヲ有ス。上面綠色ニシテ下面ハ白色ヲ呈ス。秋日梢頭葉ニ接シ、密集セル黄色ノ小頭狀花ヲ開ク。通常管狀花ノミヨリ成ルモ、稀ニ周縁ニ少數ノ舌狀花ヲ生ズルコトアリ、之レヲはないそぎく var. *radiatum* Makino ト名ク。和名磯菊ハ松村任三博士ノ命名ナリ。本種ハしほぎクニ縁近キモ全ク別種ナリ。

第138圖

しほぎく 一名 しほかぜぎく
Chrysanthemum

Decaisneanum Matsum.
(= *Pyrethrum Decaisneanum* Maxim.;
C. Shiogiku Kitam.)

土佐ノ海岸地方ニ自生スル多年生草本ニシテ高サ30-50cm、根莖ハ地下ニ引テ繁殖ス。莖ハ直立シ花時ニハ下部能ク撓傾シ質硬シ。葉ハ倒卵形又ハ筒形、基部ハ楔形ニシテ長柄ヲ具フ、波狀ノ缺刻或ハ羽狀尖裂ヲ成シ、其裂片ハ圓ク、二三ノ低鈍鋸齒アリ。表面綠色、裏面ハ莖ト共ニ白毛密布ス。秋日梢頭ニ繖房花序ヲ作りテ密集セル多數ノ頭狀花ヲ着ケ、舌狀瓣ノ全ク無キ者又多少出現シテ白色ヲ呈スル者アリ。總苞ハ半球形ヲ成シ、總苞片ノ外者ハ線形有毛ナレドモ、内者ハ長橢圓形ニシテ廣キ膜縁アリ。邊緣花ハ雌性ニシテ内部ノ管狀花ト同形或ハ不完全ナル白色ノ舌狀花冠ヲ有シ、内部ノ管狀花ハ兩性ナリ。管狀花ノミニテ舌狀花無キ者ヲまめしほぎク (f. *discoideum* Makino) ト云ヒ、頭狀花ハ徑12mm許、舌狀瓣ハ不完全ニシテ往々唇形ヲ呈シ反曲スル者ヲよあけしほぎク (f. *incompletum* Mak.) ト云ヒ、頭狀花ハ徑15mm許、舌狀瓣可ナリ發達セルモノヲあざひしほぎク (f. *modestum* Mak.) ト云ヒ、頭狀花ハ徑3cm内外、舌狀瓣大ニ發達セル者ヲみそのしほぎク (f. *hortense* Mak.) ト云ヒ、舌狀瓣ノ筒狀ヲ成シ斜立スル者ヲくだぎしほぎク (f. *tubulosum* Mak.) ト云フ。和名鹽菊并ニ鹽風菊ハ海濱ニ生ズルヨリ云フ。漢名千年艾 (誤用)



さ
く
科

さ
く
科

さ
く
科

はまぎく

Chrysanthemum nipponicum Matsum.

觀賞品トシテ往々庭園ニ培養セララルモ、又東北地方ノ東海岸ニ自生ス。莖ハ60-90cm許ニ達シ、其下部往々灌木狀ヲ成シ、冬ニ枯死セズ、翌春其上端ニ新莖ヲ出シテ密ニ葉ヲ互生ス。葉ハ楔形ヲ呈シ、上部ニ鋸齒アリ、質厚クシテ毛ナシ。秋日梢上分枝シテ其頂ニ徑約6cmノ白色ノ頭狀花ヲ開ク。中心小花ハ黄色、總苞片ハ綠色ニシテ卵形ヲ呈ス。此種トふらんすぎクトノ間種ニシヤすた一で一ヒアリテ庭園ニ見ル、學名ヲ *Ch. Burbankii Makino* ト云フ。



第139圖

さ
く
科

こはまぎく

Chrysanthemum arcticum L.

北海道及三陸ノ海濱ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ根莖ヲ曳キテ繁殖ス。莖ハ高サ15-30cm許ニ達シテ立ツ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、楔狀筒形ヲ成シテ尖裂シ、邊緣ニ粗齒ヲ有ス。秋時梢ニ頭狀花ヲ着ケ、白色ノ舌狀花ハ短闊ニシテ、日ヲ經レバ往々淡紅紫色ニ染ム、中心ノ管狀花ハ黄色多數ナリ。和名小濱菊ハ小サキ濱菊ノ意ナリ。



第140圖

さ
く
科

なつしろぎく

一名 こしろぎく・なつのこしろぎく

Chrysanthemum Parthenium Pers.

舶來ノ多年生草本ニシテ、歐洲ノ原産ナリ。莖ノ高サ60cm内外ニ達シ、梢ニ分枝ス。葉ハ互生シ、葉柄ヲ具ヘテ深く羽裂シ、其裂片ハ幅稍廣クシテ尖裂シ、且粗齒アリ。六七月ノ頃、梢上ニ多數ノ頭狀花ヲ着ク。花徑2cm許アリテ周圍ノ舌狀花ハ白色ニシテ一列ニ列シ、中心ノ管狀花ハ黄色ニシテ密集ス。葉色黄ヲ帶ビタル一變種ヲきんえふぎクト云フ、即チ金葉菊ノ意ナリ。



第141圖

さ
く
科